

生涯学習システム学部



生涯学習システム学部は、芸術メディア学科、学習コーチング学科の二つの学科があります。

学習とは本来、楽しく、生きがいを見出せるもの。それが「生涯学習」という言葉の本質です。

そして、意欲のある人々の支援者を育てるのが、「生涯学習システム学部」です。

子どもから高齢者まで、多彩な学びをサポートできる、実践力ある人材をめざしましょう。

3つのポリシー

○ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

学部の教育目標に沿って設定された授業科目を履修し、基準となる単位数を修得することが学位授与の必要条件です。修得する授業科目の中には、講義だけではなく、演習、実習、フィールドワークそして卒業制作や卒業論文、卒業公演などが含まれます。

本学部では、豊かな感性と確かな技術で芸術を通したうるおいのある人生を支援する人材、幼児から児童を中心とした子供を取り巻く環境や社会的課題を理解し、質の高い授業実践力を身につけた幼児・児童の学習活動を支援できる人材を輩出します。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

本学部では、豊かな感性と確かな技術で芸術を通したうるおいのある人生を支援する人材の育成や、幼児や児童生徒の学習活動を支援する人材の育成を目的としています。

美術・音楽・メディアデザイン・空間デザイン・服飾美術・舞台芸術の各分野における専門知識と技術を身に付けるための科目群、幼稚園・小学校・特別支援学校・中学校・高等学校などで、教師として活躍できる人材を育成するための科目群、社会教育主事や学芸員など社会教育の中で活躍する人材を育成する科目群で学部の教育課程が編成されています。

○アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

芸術分野や教育分野に強い関心を持ち、自身の主体的な学びを通じて専門性を深め、将来、地域社会や教育現場において活躍したいと考える人を本学部では求めています。

芸術やデザインに興味を持ち知性と感性と表現力を伸ばしたいと考える人、幼稚園・小学校・特別支援学校・中学校・高等学校など、人を教える教育現場で活躍したいと考える人、コラボレーション活動等を通して自らの専門分野を深めコミュニケーション能力を高めたいと思う人などを歓迎します。

芸術メディア学科



可能性は∞（無限大）

伝える”ココロ”をつくる。

芸術メディア学科

絵を描いていたら、心が楽になるでしょう。音楽を聞いていたらスカツとすることがあるでしょう。

アートには、そんな不思議な力があります。つくる人の心も、受け取る人の心も、癒したり豊かにする力があります。だからアートを学んで、誰かを幸せにして、自分も幸せになりたい、というのは正しい。

もしかしたら、辛い気持で描いた一枚の絵は、自分も、他の誰かも救ってくれるかもしれません。そんな一枚を、ぜひキミの人生に。

学科の特徴

芸術には、人間に本来備わっている美を求める本能や自己表現の要求を満たし、人格全体を創造的に発展させる力があります。

本学科では、「美術」、「メディアデザイン」、「空間デザイン」、「服飾美術」、「音楽」、「舞台芸術」の6つの専門分野をコースとして置き、各コースにおいて理論と実践に係わる研究を深め、創造力を養い、スキルを向上させます。同時に、コラボレーション活動やイベント発表活動を活発におこなうことによって、自らの専門分野をさらに深化させ、コミュニケーション能力を発展させます。

本学科で養う創造力とコミュニケーション能力は、人生のどのような場面でも生き抜く”力”となり、より豊かな人生を送る”力”となるでしょう。

美術コース

見る。知る。考える。感じる。人間だから創造できる。

キミはどんなときに、創りたいと思いますか。きれいなものを見たり、感動したり、苛立ったり、悲しんだり、心が動いたとき、創りたいと思うのではないのでしょうか。大学生活を送る中で、心をたくさん動かして思う存分創作活動をしてほしいと思います。

絵画、彫刻、グラフィックデザイン、陶芸の専門科目の他、美術概論、デザイン概論、美術史、古典技法、版画、木材工芸などを学ぶことで、高度な描写力、造形力を獲得することのできるカリキュラム構成になっています。確かな知識と技術を修得し、独創性あふれる作品を制作することによって、多彩なアートシーンの中で活躍できる画家、彫刻家、グラフィックデザイナー、陶芸家などの育成を目指します。また、美術館などで作品を研究する美術鑑賞を通して美を探求する力を養い、展覧会などの発表活動を通して企画力とコミュニケーション力を高めます。

メディアデザインコース

デジタルコミュニケーション時代のデザイナーを目指す。

コンピューターグラフィックスの分野で自在に情報をデザイン化し、世の中に発信していくためのビジュアルコミュニケーションの手段を自分の技術として獲得します。

メディアデザインコースの専門を学びつつ、創造する力、物事を観察する力やアイディアの発想などのアナログ感覚とコンピューターによるデジタル技術を持つ新しい表現ができる人材を育成します。またメディアデザインコースの専門を学びつつ、他の5コースと連携し、アナログ感覚とデジタル感覚を持つ、新しい表現ができる人材を育成します。

将来は、ウェブデザイナー、CGデザイナー、映像ディレクター、3Dアーティストなどを目指すために、ウェブデザイン、3Dグラフィックス、プログラミングとCG、写真、映像論などの知識を多彩なカリキュラムから学べるコースです。

空間デザインコース

人に優しい、快適な建築・インテリア空間を創造する。

例えば自分だけの部屋なら、手に届くところに、よく使うものがあれば便利に思うことがありますね。そして、家族が集まる部屋を快適にするには、みんなのことを考えて、家具やインテリアを提案しますね。そんなことを楽しみながら学ぶのが空間デザインコースです。

住宅・商業施設等の建築設計、レストラン・アパレルショップ・ディスプレイ等のインテリアデザインやコーディネート、ユニバーサル製品・インテリア製品等のデザインを学びます。スケッチ・色彩・設計・模型・撮影・CAD&CG等の技術を基礎から習得し、また、演習中心に企画力・プレゼンテーション能力を学び、さらには他コースとも連携し専門性の幅を広げます。表現力と構想力と実践力を身に付け、建築士・インテリアコーディネーター・空間デザイナーとして活躍できる人材を育成します。

服飾美術コース

学び方もオーダーメイド。

その人が持っている雰囲気や歩き方、しぐさにもファッションは存在します。服飾美術コースでは、デザイン・造形・パターンなどの服づくりから、ビジネス・文化・流行・流通・環境など広範囲な各専門分野を通して総合的に服飾美術を学びます。また、デジタル技術はもちろん、舞台衣装・テキスタイル・マテリアルなどの知識を深めることで、個々のデザイン力、創造力、技術力を高め、毎年学外における数々のコンテストで高い評価を受けています。

さらにこれらの知識を基礎に他コースおよび企業や地域との連携を視野に入れた実践的教育で、服飾業界をはじめとする実社会で広く活躍できる人材を育てます。

音楽コース

地域に根ざした音楽指導者として、生涯学習を支える人に。

音の鼓動は心の鼓動。人の想いが歌となり、生きる力が躍動するリズムとなる時、音楽が生まれ人の心を魅了する。

いつの時代も愛されてきた芸術が、音楽です。

「音楽概論」や「和声学」などで音楽の基礎知識をしっかりと身につけ、ピアノ・声楽・管打楽器の演奏法については基礎から個別指導で深く学び、高度な技術と豊かな表現力を持った音楽家を育成します。またコンピューターを使っの「サウンドデザイン」では、ゲームミュージックなどを作曲できるデジタルミュージッククリエイターを目指します。

さらに他コースとのコラボレーションを通じて、音楽の多様性と幅広し、可能性を追求しながら、確かな企画力と実践力を身につけた教員や音楽活動の指導者・支援者を育成します。

舞台芸術コース

舞台芸術の専門分野を学べる、道内で唯一のコース。

観る人にメッセージを送る。そして受け止めた人の反応が返ってくる。そういうやりとりが、舞台と観客席との間で行き来する、それが舞台芸術。感動を、直接感じる事ができるという素晴らしさは、一度体験すると虜にな

るはずで。

演劇をコアとして、演技力や、照明、音響、装置美術、衣装、メイク、映像、舞台監督や演出などのバックステージスタッフとしての技術や、企画、制作などについても総合的に学びます。3、4年では自らの専門を選択し、その専門性を深めていきます。

学内の施設を利用したり、北方圏学術情報センター・ボルト（札幌市）において舞台芸術プロジェクトが行なう研究授業を通して、本格的なホールを活用するなどし、実践的な演習を行ないます。

また、演劇発表機会を多く設けるとともに、他コースの学生たちとのコラボレーションイベントを行なうことにより、コミュニケーション能力やイベントの企画・制作力を身に付けていきます。

教育目標

人生のあらゆる場面を生き抜く”力”、豊かな人生を生きる”力”を生涯学習社会に役立て、幅広い世代の人々が豊かな人生を送ることをサポートし、地域の活性化に貢献する。そのような人材を育成すること、それが芸術メディア学科の目的です。



学位

学士（生涯学習学）

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許状（美術）、中学校教諭一種免許状（音楽）、高等学校教諭一種免許状（工芸）
特別支援学校教諭一種免許状（他学科履修）、1級建築士受験資格、2級建築士受験資格、木造建築士受験資格
商業施設士受験資格、高等学校教諭一種免許状（美術）、高等学校教諭一種免許状（音楽）、高等学校教諭一種
免許状（情報）、学芸員（任用資格）、インテリアプランナー受験資格、商業施設士補受験資格
〈在学中に受験可能な資格〉

福祉住環境コーディネーター、インテリアコーディネーター、CAD利用技術者検定、宅地建物取引主任者、パター
ンメイキング技術検定、ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、ファッション色彩能力
検定、カラーコーディネーター検定、販売士、色彩検定、商品装飾展示技能士（ディスプレイ）、商業ラッピング
検定、ブロンズライセンス（フォーマルスペシャリスト認定試験）、マルチメディア検定、CGクリエイター検
定、CGエンジニア検定、デジタルコンテンツクリエイター認定試験、Webクリエイター能力認定試験、Webマ
スター検定、DTPエキスパート検定、舞台機構調整技能士、音楽検定、MID検定 etc.

学びを活かす職業

美術館・博物館の学芸員、中学校教員、特別支援学校教員、印刷・広告企業、美術商、情報サービス関連企業
教育関連企業、舞台関連企業、設計・デザイン事務所、図書館・音楽関連の文化施設職員、高等学校教員
専修学校教員、画廊、ソフト開発企業、音楽関連企業、アパレル関連企業、建築・インテリア関連企業、etc.

カリキュラム

全学共通科目

■英語コミュニケーション■情報機器操作■日本国憲法■総合科学■基礎教育セミナー■キャリアデザイン
etc.

生涯学習システム学部共通科目

■生涯学習論 ■生涯学習展開論 ■生涯学習施設運営論 ■地域政策論 ■社会教育課題演習 ■リカレント教育論
etc.

芸術メディア学科共通科目

■ドローイング | ■デジタルイメージ | ■テキスタイルデザイン | ■音楽概論 | ■空間デザイン基礎 |
■朗読・ナレーション etc.

教職科目（教職希望者）

■教師論 ■教育心理学 ■生徒指導論 ■教科教育法 ■教育実習 etc.

各コース専門科目カリキュラム紹介

■美術コース／絵画 III

対象物の色、形、空間を分析し、人物・静物・構想画などを油彩で描きます。

■メディアデザインコース／モーショングラフィック II

アニメーションの原理と手法を理解し、コンピュータでアニメーションを制作します。

■空間デザインコース／インテリア・建築計画 I

快適な生活空間をデザインするため、インテリアコーディネートや設計製図、模型などの制作を習います。

■服飾美術コース／服飾造形実習 4

これまで学んできたデザイン・パターンメイキング・クチュール技術の集大成としてフォーマルドレスを制作します。

■音楽コース／器楽表現 III

楽曲演奏の技術を高め、演奏発表を視野に入れた表現方法を研究します。

■舞台芸術コース／バックステージ研究

本格的なホール機材を使いながら、音響・照明の機材の使用法から演出効果までを実践の中で学びます。

学習コーチング学科



子どもと並んで歩いて行こう。

大好きだった先生は、作文のここがいいねって指さしてくれた先生。

問題が解けなくて困っていたら、必ず机を覗き込んでくれた。職員室にもよく呼び出されたけれど。

教壇で授業をしている場面より、覚えているのは先生と一対一の場面。

いつもピアノが得意な子に伴奏を任せていたから、もしかすると音楽は苦手だったのかもしれない。

けれど、先生と一緒に歌った歌は、今でも三番までぜんぶ歌える。

一緒に走って、先生だけ転んだこともあった。ひどい転び方で・・・。

そんな先生だったけど、先生と出会えたから、教師になりたいと思ったのかもしれない。

学科の特徴

いち早く「コーチング」を学ぶことができる。

幼稚園、小学校、および特別支援学校で、教師として活躍できる人材を育成します。また、教育にコーチングの考え方を活かすことのできる教師を育成します。

社会教育主事、学芸員など、社会教育の中で活躍する人材についても、コーチング的な考え方を活用し貢献できる社会人としての育成を目指します。

【学科の特徴】

- 3つの教職一種免許状を取得することができる。
- 教育現場を熟知した教師陣が多数指導。

学習コーチング学科3つのコース

1年次からコーチングをベースとした先生になるための学習をスタートさせる本学科。2年次には、1年間でじっくりと力を入れて学んでみたい学校教育についてを考えた上で、コースを選択します。

コーチングは、小学校、幼稚園、特別支援学校のいずれも、教師として活用できる、これからの時代にますます求められる教育法。それを、どんな学校で活かしていきたいか、考えるときがやってきます。ここではコースごとの特色、どんな専門性を身に付けるか、何に重点をおいているかについて、簡単にまとめてみました。

小学校教諭コース

夢が生まれる時期に、人間対人間として向き合う。

小学生は幼児性を脱し青年へと向かう段階。夢やあこがれ、好きなこと、得意なことの傾向が生まれ、人格形成も確かなものになる時期です。興味関心を多く引き出し、楽しんで学習することを支える、きめ細やかなコーチングが小学校教育に求められています。6年間という長い時間をともにし、成長、発達を見守るために、それぞれの年齢に沿った指導も学びます。

主な特徴

小学校教諭にふさわしい資質の形成を図ります。それぞれの小学校教科に関する指導技術の向上と、コーチング的手法について学びます。また学級経営や生活指導などの実際について専門性も培っていきます。

幼稚園教諭コース

心も休も、子どもと一緒に、いっぱい動かしていく。

心身の成長が著しい幼稚園の子どもたち。幼稚園教育では年少、年中、年長の3段階に分けるのが一般的であり、さらに月齢も考慮する必要があります。そのことから一人ひとりに合ったコーチングが重要です。情操教育を目指しながら、子どもと一緒に泣いたり、笑ったり、体を動かす事を学びます。人間の根本に触れる教育であり、生きがいや楽しみを感じながら学ぶことができるでしょう。

主な特徴

幼稚園教諭にふさわしい資質の形成を図ります。幼稚園教育の5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）に関わる指導技術の向上と、コーチング的手法について学びます。また遊びや人間関係スキルなどについての専門性も培っていきます。

特別支援学校教諭コース

子どもから数えきれないほどの学びと幸せをもらおう。

障がいを持つ子どもにも、コーチングの手法は有効な手立てです。何かを伝える手段が少ない、うまく行かないといった子どもが、初めて笑ってくれた、話してくれた、何かができるようになったというときの達成感は教師にも生きる幸せをもたらしてくれます。その喜びを知り、根気よく子どもに寄り添うことを学びます。

主な特徴

特別支援学校教諭にふさわしい資質の形成を図ります。障がいについての理解の形成と、それに対応する指導技術の向上やコーチングの手法についてを学びます。また個に応じた指導技術や生活指導などの専門性も培っていきます。

教育目標

生涯学習の基幹となる人間の発育・発達を総合的に捉え、学習者の学習スタイルを把握し、生涯学習に関わる基礎的・基本的学習内容を体系的に理解した生涯学習支援者を養成します。



学位

学士（生涯学習学）

取得できる免許・資格

小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状、特別支援学校教諭一種免許状
〈任用資格〉
社会教育主事、学芸員

学びを活かす職業

小学校教諭、幼稚園教諭、特別支援学校教諭、社会教育主事、学芸員、専修学校教諭、公務員、野外教育関連職
専修学一般企業校、研究関連職員、民間企業、社会福祉施設職員、etc.

カリキュラム

全学共通科目

- 基礎教育セミナー1 ■基礎教育セミナー2 ■総合科学 ABCD ■基礎演習 II ■情報機器操作
- 英語コミュニケーション etc.

生涯学習システム学部共通科目

- 生涯学習論 ■生涯学習計画論 ■生涯学習体験実習 ■地域社会と教育 ■リカレント教育論 etc.

学習コーチング学科共通科目

- 学習コーチング学概論 ■学習コーチング展開論 ■学習コーチング技術論 ■表現学習コーチング論

■青少年学習コーチング論■数量・図形学習コーチング論 etc.

教職科目（教職希望者）・コース専門科目

以下を参照

小学校教諭コース

- 専門科目 ■小学校関連の演習科目（教科指導法など）■教育原理などの教育の基礎的科目
■教育相談やカウンセリング関連の科目■社会教育関連の専門科目（成人学習コーチング論など）
■学芸員関連の専門科目（博物館資料論など）
- 教職科目 ■小学校教諭を志す学生には「算数科指導法」などの演習的科目が充実しています。
■教職実習演習を設定し、定期的に関わりの学校で教師補助として関わる科目があります。
■教育実習をより良い形で迎えるための様々な教育プログラムが用意されています。
■学習コーチング研究会の模擬授業などを通じて指導力の向上を図ります。

幼稚園教諭コース

- 専門科目 ■幼稚園関連の演習科目（保育内容／健康など）■教育原理などの教育の基礎的科目
■教育相談やカウンセリング関連の科目■社会教育関連の専門科目（成人学習コーチング論など）
■学芸員関連の専門科目（博物館資料論など）
- 教職科目 ■幼稚園教諭を志す学生には「保育内容総論」などの演習的科目が充実しています。
■教職実習演習を設定し、定期的に関わりの学校で教師補助として関わる科目があります。
■教育実習をより良い形で迎えるための様々な教育プログラムが用意されています。
■学習コーチング研究会の模擬授業などを通じて指導力の向上を図ります。

特別支援学校教諭コース

- 専門科目 ■特別支援学校関連の演習科目（肢体不自由教育など）■教育原理などの教育の基礎的科目
■教育相談やカウンセリング関連の科目■社会教育関連の専門科目（成人学習コーチング論など）
■学芸員関連の専門科目（博物館資料論など）
- 教職科目 ■特別支援学校教諭を志す学生には「知的障害教育」などの演習的科目が充実しています。
■教職実習演習を設定し、定期的に関わりの学校で教師補助として関わる科目があります。
■教育実習をより良い形で迎えるための様々な教育プログラムが用意されています。
■学習コーチング研究会の模擬授業などを通じて指導力の向上を図ります。